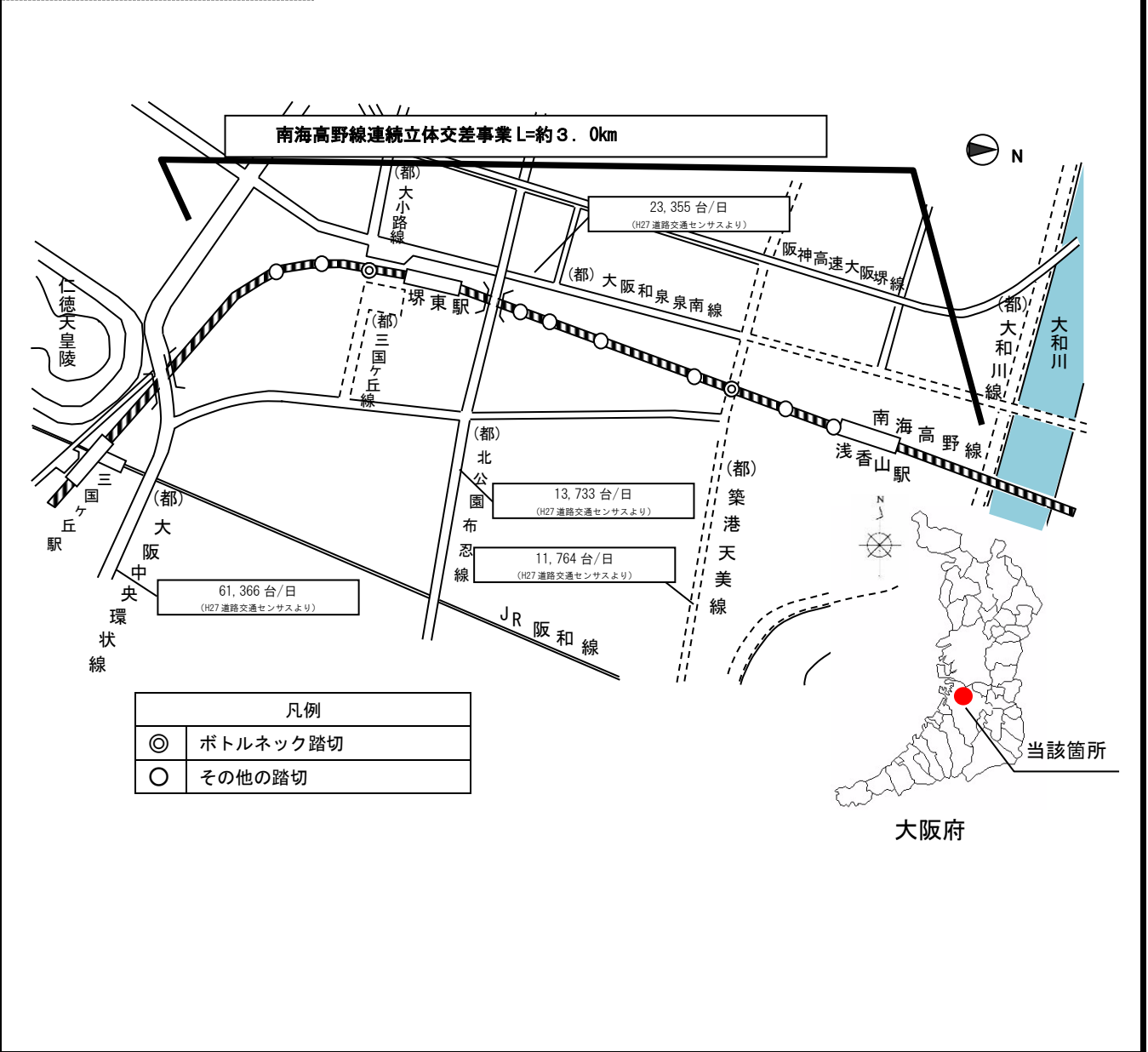


再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：都市局街路交通施設課
担当課長名：本田 武志

事業名	南海電鉄南海高野線（浅香山駅～堺東駅付近） <small>なんかいでんてつなんかいこうやせん あさかやまえき さかいひがしえき</small>			事業区分	連続立体交差	事業主体	堺市
起終点	自：大阪府堺市堺区遠里小野町 至：大阪府堺市堺区榎元町 <small>さかいくおりのちよう さかいくえのみもとまち</small>					延長	3.0km
事業概要	<p>本事業は、南海電気鉄道南海高野線の浅香山駅から堺東駅付近（約3.0km）の鉄道を立体化することにより、踏切10カ所を除却し、都市の交通を円滑化することに合わせて、鉄道沿線に位置する市の中心市街地活性化の推進を図るものである。</p>						
平成33年度事業化（予定）	平成32年度都市計画決定（予定）	平成34年度用地着手（予定）					
全体事業費	約565億円	事業進捗率	— %	供用済延長	0km		
計画交通量	155,147台/日（踏切交通遮断量）						
費用対効果分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年			
	(事業全体) 1.1	(残事業)/(事業全体) 325 / 330 億円	(残事業)/(事業全体) 347 / 347 億円	平成30年			
	(残事業) 1.1	事業費：325/330 億円 維持管理費：0.3/0.3 億円	走行時間短縮便益：301/301 億円 走行経費減少便益：33/33 億円 交通事故減少便益：-1/-1 億円				
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=0.9~1.2（交通量 ±10%） (残事業) 交通量：B/C=0.96~1.2（交通量 ±10%） 事業費：B/C=0.95~1.2（事業費 ±10%） 事業費：B/C=0.97~1.2（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=0.98~1.1（事業期間±2年） 事業期間：B/C=1.00~1.2（事業期間±2年）</p>						
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切渋滞の解消 ・安全で快適な歩行環境の確保 ・防災性の向上 ・高架下空間の活用 ・中心市街地の活性化を推進 						
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・早期実現の要望を受けている。 						
事業評価監視委員会の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続でよいと判断されている。 						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業採択時から変化なし。 						
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度の都市計画決定に向けて各種設計、環境アセスメントを進めている。 						
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成32年度都市計画決定、平成33年度事業認可取得を目指している。 						
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> ・堺市南海高野線連続立体交差事業鉄道構造形式検討委員会からの提言を踏まえて、南海高野線と近接して並行する上町断層の変位に対応する最適な鉄道構造形式にて設計を進めている。 						
対応方針	事業継続						
対応方針決定の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・当初から事業の必要性、重要性は変わらないため。 						

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。